

日々の政治活動を 発信する情報ツール

政治活動用看板・ホームページ・SNS等のご案内

公式ホームページ

様々な情報をご覧いただけます。

公式HP **やすなが浩之** で検索



毎日更新の公式ブログ

最新の情報をお届けします。



Instagram

議員活動や地域活動など、日々の活動をリアルタイムに報告しています。

ID:h.yasunaga_nogata



フェイスブック

議会や直方市に関する情報をわかりやすく発信しています。

直方市議会議員 やすなが浩之 検索



政治活動用看板

公式HPに繋がるコードの設置及び検索案内と24時間365日携帯転送の議員事務所電話番号も掲載しています。

携帯電話で
コードを読み取れます。



この他 もご利用ください

経歴

- 1991年 | 3月 | 直方市立直方北小学校 卒業
- 1994年 | 3月 | 直方市立直方第三中学校 卒業
- 1997年 | 3月 | 福岡県立鞍手高等学校普通科 卒業 (第49回)
- 2001年 | 3月 | 国立広島大学経済学部 卒業
- 2001年 | 4月 | 積和不動産中国(株)(現、積水ハウス不動産中国四国(株))入社
- 2005年 | 6月 | 入社後初の勤務地である倉敷市で出会った妻と26歳で結婚
- 2005年 | 12月 | 宅地建物取引主任者(現、宅地建物取引士)試験に合格
- 2006年 | 2月 | 入社4年目に27歳で松山営業所へ転勤し、社内最年少の賃貸事業部責任者に就任
- 2009年 | 10月 | 山笠参加のため、直方に帰省し、若手世代の予想を上回る減少に驚き、地元への帰郷を決意
- 2009年 | 11月 | 退職の意向を伝えるが、本社勤務を命じられ遺留される
- 2010年 | 2月 | 入社8年目に31歳で広島賃貸営業所へ転勤
所長補佐として過去最高益を達成
- 2010年 | 4月 | 転勤のない子育て実現や地元への想いから、再度帰郷を決意し
退職の意向を伝える
- 2010年 | 12月末 | 積和不動産を退職(約10年間勤務)
- 2011年 | 1月 | やすなが企画(有)(現、(有)LIV-LEL)入社
- 2011年 | 1月 | 訪問介護事業所管理者に就任し、現場介護と事業所管理の
双方を経験
- 2011年 | 3月 | ヘルパー2級(現、介護職員初任者研修)を修了
同7月、介護職員基礎研修を修了
同11月、福祉住環境コーディネーター2級試験に合格
- 2012年 | 6月 | 代表取締役役に就任
- 2014年 | 3月 | 訪問看護事業所を新規開設
- 2014年 | 4月 | 介護福祉士資格を登録
- 2015年 | 5月 | 訪問リハビリ事業部を開設
- 2017年 | 11月 | 日本健康マスター検定試験(エキスパート)に合格
- 2020年 | 4月 | (有)LIV-LELへ社名変更
同時に、りふれる訪問看護ヘルパーステーションへ事業所名を変更
- 2015年 | 5月 | 直方市議会議員に就任
- 2015年 | 4月 | 1,487票で初当選
- 2019年 | 4月 | 1,418票で2期目の当選

地域活動など

- 2011年 | 6月 | 直方を活性化させる会『直活会(のおかつかい)』設立
▶直方に縁のある仲間たちと月1回の交流会を開催
- 2012年 | 1月 | 直方市消防団第2分団第1部 入団
▶日吉町、津田町、知古を中心とした消防団活動に参加
- 2013年 | 8月 | 須崎町公園にて『第1回直活祭(のおかつさい)』開催
▶直活会有志でボランティア開催し、2019年で第7回目を数える
- 2013年 | 12月 | 須崎町公園にて『第1回直活会餅つき大会』開催
▶直活祭同様に毎年開催するも、2020年からはコロナのため休止
- 2014年 | 6月 | 福岡県中小企業家同友会のおがた支部 入会
▶より良い企業経営を学ぶため、例会などに参加
- 2018年 | 4月 | 直方中央ロータリークラブ 入会
▶週1回の例会に参加するとともに、各種奉仕活動に参加

やすなが 浩之 ひろ ゆき

生年月日：昭和53年8月26日
家族：妻と長男・長女・次女の5人家族

【趣味・スポーツ】
釣り・サイクリング(共に初心者レベルです)
剣道初段・テニス(中学・高校と励んでいました)

スピードこそ
誠意なり

直方市議会議員
やすなが 浩之 ひろ ゆき



h-yasunaga.jp

やすなが浩之は皆様 の声をしっかりと伺い、直方市政へ届けます。

ご挨拶

皆さまに、身近な存在として認識いただいているだろうか…

納得のいく対応で信頼いただいているだろうか…
初心を忘れないために、常日頃から自分に問いかけている言葉です。

初当選させていただいた直後から「情報発信」に力を注ぎ、自らの手による約3,000枚の報告書ポスト投函(年5回)や各種SNSの毎日更新などを通じて、皆さまとの交流を重ねてきました。

代弁者として皆さまの大切な声を市政へ反映するために、一人でも多くの方々の声をお聴きしたい。

皆さまとともに直方市の未来を考え、座右の銘である『スピードこそ誠意なり』をモットーに、期待以上の迅速かつ丁寧な対応を重ねて参ります。

やすなが ひろゆき 浩之

後援会事務所

〒822-0022

直方市知古1丁目6番1号

tel.0949-28-8087

fax.0949-28-8020



直方市議会議員 やすなが浩之 検索



4つの重点政策

【地域と地元企業の活性化】

地域活力のある「まちづくり」

複数年に及ぶコロナ禍の影響は、経済活動に多大な影響を与え、地域活動の停滞を招きました。その中で、デジタル化が急速に進み、社会活動の革新をもたらしています。withコロナの時代を生き抜くべく、地域活力の中心を担う地元企業の支援策を、皆様とともに考え市政へ提言してまいります。また、相互扶助が円滑に機能する安全安心な街を目指して、自治会活動や地域活動に積極的に参加し、地域活性化に働きかけて参ります。

『直活会(のおかつかい)』副会長
『直方中央ロータリークラブ』委員長
『福岡県中小企業家同友会』会員
『外町区自治公民館』会計

【医療福祉環境の充実】

高齢者・障がい者の方々が 住みよい「まちづくり」

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、我が国が超高齢化社会になる2025年は目前となっています。国民の4人に1人が75歳以上という、世界史上類を見ない超高齢化社会に突入することになります。医療介護の人材確保対策に加え、増大する社会保障費の問題に対応するため、まずは地方自治体から、国民の健康長寿が経済成長に繋がる社会を目指した取り組みを働きかけて参ります。

『りふれる訪問看護・ヘルパーステーション』代表取締役
『認知症と家族の会直方』会員

日頃の取り組みを基に政策提言を行います。

【子育て環境の整備】

子どもにあたたかい「まちづくり」

令和4年の2学期から中学校給食の全員喫食化が実現する予定となっており、積年の皆さまの要望が叶います。また、小中学校には一人一台のタブレットが整備され、オンライン授業が行われる時代にもなりました。教育の先進自治体となるべく、学校関係者の方々の労働環境にも十分に配慮しながら、教育環境整備に取り組みます。また、保育環境の充実など、更なる子育て環境整備に働きかけて参ります。

『知古一公民館自治会』子供育成・青少年育成部部長
『直方市立直方北小学校PTA』監事
『福岡県立鞍手高等学校PTA』副会長

【災害対応力の強化】

災害の少ない、 災害に強い「まちづくり」

近年、日本では高温、大雨などの異常気象が毎年発生しています。本市でも「ゼロ・カーボンシティ宣言」を行い、地球温暖化の対策である脱炭素化に取り組むこととなりました。市民の皆さまや地元企業などと連携した取り組みを働きかけて参ります。また、デジタル機器を活用した災害対応などが注目される時代です。民間提携を継続して提言しつつ、自らも地域防災活動に参加しながら、防災レベル向上に働きかけて参ります。

『直方市消防団第二分団第一部』団員